

令和４年度千葉市あんしんケアセンター運営事業実績について

１ 総合相談事業

【表１：総合相談事業】 ※（ ）は相談件数割合

年 度 項 目		令和２年度	令和３年度	令和４年度	対前年度比 増加率
相談者実人数		１６，０６１人	１７，３３６人	２０，０７５人	１５．８％
相談者延人数		５４，４４６人	６１，６９５人	７１，０８４人	１５．２％
相談件数合計		８５，６９３件	９５，２９２件	１１４，３８４件	２０．０％
総合相談内容別件数 【重複あり】	介護保険制度	３８，７５９件 (４５．２％)	４６，３６１件 (４８．７％)	５６，４８３件 (４９．４％)	２１．８％
	認知症等	９，７５０件 (１１．４％)	９，９８１件 (１０．５％)	１１，７４６件 (１０．３％)	１７．７％
	医療・保健	８，０１３件 (９．４％)	８，７１０件 (９．１％)	９，８６７件 (８．６％)	１３．３％
	安否確認(見守り)	４，０９０件 (４．８％)	４，０８１件 (４．３％)	４，９３５件 (４．３％)	２０．９％
	施設入所	３，９８６件 (４．７％)	４，２９６件 (４．５％)	５，３７６件 (４．７％)	２５．１％
	ケアマネ支援	３，８８１件 (４．５％)	３，６９０件 (３．９％)	４，０３９件 (３．５％)	９．５％
	個人の悩み事	２，８６９件 (３．３％)	３，２８２件 (３．４％)	４，１５９件 (３．６％)	２６．７％
	経済的問題	２，１３９件 (２．５％)	２，３５５件 (２．５％)	３，３０６件 (２．９％)	４０．４％
	家族の問題	１，８９８件 (２．２％)	１，９２６件 (２．０％)	２，１８２件 (１．９％)	１３．３％
	虐待(疑いを含む)	１，４６９件 (１．７％)	１，１１４件 (１．２％)	１，３２５件 (１．２％)	１８．９％
	成年後見制度	１，５３８件 (１．８％)	１，３０２件 (１．４％)	１，３９２件 (１．２％)	６．９％
	保健福祉制度	１，３２２件 (１．５％)	１，６６７件 (１．７％)	２，１５３件 (１．９％)	２９．２％
	通いの場 地域資源	１，３１６件 (１．５％)	１，５９２件 (１．７％)	１，９３２件 (１．７％)	２１．４％
	住居・転居関係	１，１６９件 (１．４％)	１，６６９件 (１．８％)	１，８１０件 (１．６％)	８．４％
	エンディングサポート	１４３件 (０．２％)	２３０件 (０．２％)	２６０件 (０．２％)	１３．０％
	日常生活自立支援事業	２２１件 (０．３％)	２３５件 (０．２％)	２５３件 (０．２％)	７．７％
	その他	３，１３０件 (３．７％)	２，８０１件 (３．０％)	３，１６６件 (２．８％)	１３．０％
訪問延件数（再掲）		１３，０５１件	１２，８５８件	１３，７８２件	７．２％

表１のとおり、相談者実人数は２０，０７５人で、高齢者人口２５６，７４５人（令和５年３月３１日現在）の７．８％である。

また、相談者延人数は７１，０８４人と、令和３年度の６１，６９５人と比べ、９，３８９人増（対前年度比１５．２％の増）である。

相談件数合計は１１４，３８４件と、令和３年度より１９，０９２件増（対前年度比２０．０％の増）であり、うち、高齢者の自宅を訪問して対応した延件数は、１３，７８２件と、令和３年度の１２，８５８件と比べ９２４件増（対前年度比７．２％増）である。

相談内容別では、「介護保険制度に関すること（５６，４８３件）」が総合相談全体の４９．４％を占め、続いて「認知症等に関すること（１１，７４６件）」、「医療・保健に関すること（９，８６７件）」、「施設入所に関すること（５，３７６件）」となっている。

２ 一般介護予防事業

【表２：一般介護予防事業実施状況（回数）】

項 目 \ 年 度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	増減率	
				対元年度比	対前年度比
介護予防普及啓発事業	６２０回	８８４回	１，１３６回	１，４７５回 －２３．０％	２８．５％
地域介護予防活動支援事業	７５６回	１，２２７回	１，７３６回	１，７０９回 １．５％	４１．５％

【表３：一般介護予防事業実施状況（人数）】

項 目 \ 年 度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	増減率	
				対元年度比	対前年度比
介護予防普及啓発事業	１４，９７０人	１７，５８１人	２５，０９８人	３４，９５６人 －２８．２％	４２．８％
地域介護予防活動支援事業	８，９６８人	１４，７２５人	２１，６９４人	２９，８７７人 －２７．４％	４７．３％

表２、表３のとおり、介護予防普及啓発事業（認知症サポーター養成講座、講演会、ミニ講座、相談会等）の実績としては、令和４年度は開催回数１，１３６回、参加人数２５，０９８人と、令和３年度と比べ、２５２回増（対前年度比２８，５％増）、７，５１７人増（対前年度比４２．８％増）である。

また、地域介護予防活動支援事業（ボランティア育成講座、体操教室・サークル・サロン活動支援等）の実績としては、令和４年度は開催回数１，７３６回、参加人数２１，６９４人と、令和３年度と比べ、５０９回増（対前年度比４１．５％増）、６，９６９人増（対前年度比４７．３％増）である。

なお、両事業ともに、新型コロナウイルス流行前の令和元年度の水準には戻っていないが、各センターにおいて、新しい生活様式を踏まえた工夫（オンラインや人

数制限、開催場所の変更、内容変更等）や、アフターコロナを見据えた地域活動の継続・再開に努め、徐々に回復傾向となっている。

3 指定介護予防支援事業

【表4：介護予防支援プラン作成件数】

年 度 項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度比 増加率
センター作成プラン数	4, 0 2 0件	4, 3 4 9件	5, 1 0 5件	1 7. 4 %
委託事業所作成プラン数	5, 2 2 5件	4, 8 5 1件	5, 3 5 7件	1 0. 4 %
合 計	9, 2 4 5件	9, 2 0 0件	1 0, 4 6 2件	1 3. 7 %

表4のとおり、要支援1・2の方で、介護予防支援費に係るケアプラン（①介護予防給付サービスのみ、または②介護予防給付サービスかつ総合事業サービス〔一般介護予防事業を除く〕を利用する人に対して作成するケアプラン）の件数は、合計で令和4年度は10,462件となっており、令和3年度の9,200件と比べ、1,262件増（対前年度比13.7%増）である。

4 第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）

【表5：介護予防ケアマネジメントプラン作成件数】

年 度 項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度比 増加率
センター作成プラン数	3, 6 6 8件	3, 9 1 0件	4, 7 3 3件	1 2. 1 %
委託事業所作成プラン数	4, 0 0 7件	3, 8 6 2件	4, 3 0 5件	1 1. 5 %
合 計	7, 6 7 5件	7, 7 7 2件	9, 0 3 8件	1 6. 3 %

表5のとおり、「要支援1・2」の方及び基本チェックリストで該当者となった「事業対象者」の中で、総合事業のサービスのみを利用する人に対して作成した「介護予防ケアマネジメントプラン」の件数は、合計で令和4年度は9,038件となっており、令和3年度の7,772件と比べ、1,266件増（対前年度比16.3%増）である。

【表6：要支援認定者数、サービス受給者数】

年 度 項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度比 増加率
要支援1・2認定者数	12, 1 0 9人	12, 4 5 2人	12, 6 9 4人	1. 9 4 %
介護予防給付サービス 受給者数（※1）	3, 5 4 3人	3, 6 2 7人	3, 6 1 3人	- 0. 3 9 %
総合事業サービス 受給者数（※2）	5, 0 7 0人	4, 9 8 1人	4, 9 4 9人	- 0. 6 4 %

※１・・・各年度９月分の「介護保険事業状況報告」等から計上

※２・・・本市で把握している介護保険システムから計上

表６は、令和４年度９月時点のサービス受給資格者である要支援１・２の認定者数と、介護予防給付サービスおよび総合事業サービスの受給者数を記載している。

なお、介護予防給付サービス受給者数と総合事業サービス受給者数は一部重複している。

５ 地域ケア会議

【表７：地域ケア会議実施状況（機能別の分類）】

年 度 項 目	令和２年度	令和３年度	令和４年度	増減率	
	合計	合計	合計	対元年度比	対前年度比
個別課題の解決	９５回	９２回	１２９回	９．３％	４０．２％
地域づくり・地域課題の発見・ネットワーク構築等	３８回	１０２回	１１６回	－１６．５％	１３．７％
合 計	１３３回	１９４回	２４５回	－４．７％	２６．３％

コロナ禍を踏まえ、感染対策を講じながら、個別課題の解決（個別事例の検討）、自立支援の強化、地域課題の発見・分析・解決、地域包括支援ネットワークの構築等を目的として、地域ケア会議を開催した。

個別課題の解決のための会議においては、個人情報取り扱いに十分留意したうえで、オンラインを有効に活用したほか、地域活動の再開による事例の把握や複合的な問題を抱える事案が増えたため、令和３年度と比べ、開催回数が３７回増（対前年度比４０．２％増）となっている。

6 地域包括支援センター職員向け会議・研修等について

【表 8：令和 4 年度開催状況】

会議等名称	開催回数	内容
あんしんケアセンター 管理者会議（全体会議）	3 回	各あんしんケアセンターの管理者を集め、情報共有や議案検討を行った。
あんしんケアセンター 運営会議（区単位の会議）	4 9 回	各区の支援担当職員が、あんしんケアセンター管理者を集め、活動実績等の報告や課題・取組の情報交換や協議を行い、共通の課題抽出や解決に向けた検討を行った。
ヤングケアラー研修	1 回	ヤングケアラーの早期発見と支援方法についての知識の習得及びスキル向上を目的とした研修を受講した。
行政対象暴力対策研修会	1 回	不当要求等の行政対象暴力への基本的な対応要領を習得し、職員の対応力向上を目的とした研修を受講した。
千葉県地域包括支援 センター職員研修	初任者：1 回 現任者：1 回	センターの役割、業務内容、専門職との連携等について理解し、知識の習得及びスキル向上を目的とした研修を受講した。
地域包括支援センター 職員研修	基礎：1 回 課題別：1 回	センターの役割、業務内容、専門職との連携等について理解し、知識の習得及びスキル向上を目的とした研修を受講した。
千葉県チームオレンジ コーディネーター研修	1 回	チームオレンジの立ち上げや運営支援を行うコーディネーターの研修を認知症地域支援推進員が受講した。
高齢者虐待防止対策研修	3 回	高齢者虐待防止に関する知識の習得を目的とした研修を受講した。
地域ケア会議に係る 市町村研修会	1 回	地域ケア会議の効果的な運営に関する研修を受講した。

表 8 のとおり、各種会議・研修を通じて、あんしんケアセンター職員の資質向上と平準化及び各関係機関との連携を図った。

なお、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、一部、オンライン形式での開催となった。